

NYマーケットレポート (2024年9月17日)

2024年9月17日 (火)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%
日経平均	36,203.22	-378.54	8.19%
ハンセン指数	17,660.02	+237.90	3.59%
上海総合	2,704.09	-13.03	-9.10%
韓国総合	2,575.41	+3.32	-3.01%
豪ASX200	8,140.90	+19.30	7.25%
シンガポールST	3,593.42	+22.99	10.90%
インドSENSEX	83,079.66	+90.88	15.00%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	142.26	142.31	140.32
EUR/JPY	158.13	158.18	156.05
GBP/JPY	187.21	187.32	185.30
AUD/JPY	96.12	96.15	94.71
NZD/JPY	88.01	88.04	86.85
EUR/USD	1.1115	1.1146	1.1111
BRL/JPY	25.834	25.838	25.316

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	8,309.86	+31.42	7.46%
仏CAC40	7,487.42	+37.98	-0.74%
独DAX	18,726.08	+92.97	11.79%
スペインIBX35	11,703.40	+122.40	15.85%
イタリアFTSE MIB	33,780.28	+210.30	11.30%
トルコ・イスタンブール100	9,758.14	+180.68	30.63%
南ア全株指数	83,032.69	+1025.35	7.98%

Commodity	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	2,592.40	-16.50	23.91%
NY 原油	71.19	+1.10	-0.18%
CBOTコーン	412.50	+1.75	-12.37%
CRB指数	278.660	+1.800	5.62%
ドル指数先物	100.894	+0.131	-0.46%
VIX指数	17.61	+0.47	41.45%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	41,606.18	-15.90	10.39%
S&P500	5,634.58	+1.49	18.13%
NASDAQ	17,628.06	+35.93	17.43%

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	23,677.71	-24.36	12.97%
メキシコ・ボルサ指数	52,273.53	+256.68	-8.91%
ブラジル・ボベスパ指数	134,960.19	-158.03	0.58%

Crypto Currency	終値	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	60200	57760
XRP(Ripple)【BSTP】	0.589	0.581
Ethereum【BSTP】	2345.24	2273.07
Bitcoin Cash	313.61	309.78

オセアニア国債利回り	終値	前日
オーストラリア10年債	3.829%	3.809%
ニュージーランド10年債	4.078%	4.051%

日本国債利回り	終値	前日
2年債	0.390%	0.377%
10年債	0.829%	0.832%
30年債	1.989%	1.999%

9/18 経済指標スケジュール

08:50	【日本】8月貿易収支
08:50	【日本】7月機械受注
09:30	【オーストラリア】8月ウエストバック景気先行指数
15:00	【スウェーデン】8月失業率
15:00	【スウェーデン】8月生産者物価指数
15:00	【英国】8月消費者物価指数
15:00	【英国】8月小売物価指数
15:00	【英国】8月生産者仕入価格
15:00	【英国】8月生産者出荷価格
17:00	【南アフリカ】8月消費者物価指数
17:30	【英国】7月ONS住宅価格
18:00	【欧州】7月建設支出
18:00	【欧州】8月消費者物価指数
20:00	【南アフリカ】7月小売売上高
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
21:30	【カナダ】7月国際証券取扱高
21:30	【米国】8月住宅着工件数
21:30	【米国】8月建設許可件数
23:30	【米国】EIA原油在庫
03:00	【米国】FOMC政策金利
05:00	【米国】7月対米証券投資

欧州国債利回り	終値	前日
英国 10年債	3.766%	3.757%
フランス 10年債	2.854%	2.827%
ドイツ 10年債	2.141%	2.119%
イタリア 10年債	3.495%	3.475%
スペイン 10年債	2.935%	2.911%

米国債利回り	終値	前日
2年債	3.605%	3.551%
10年債	3.646%	3.618%
30年債	3.959%	3.928%

9/18 主要会議・講演・その他予定

- ・ ナーゲル独連銀総裁 講演
- ・ パウエルFRB議長 会見

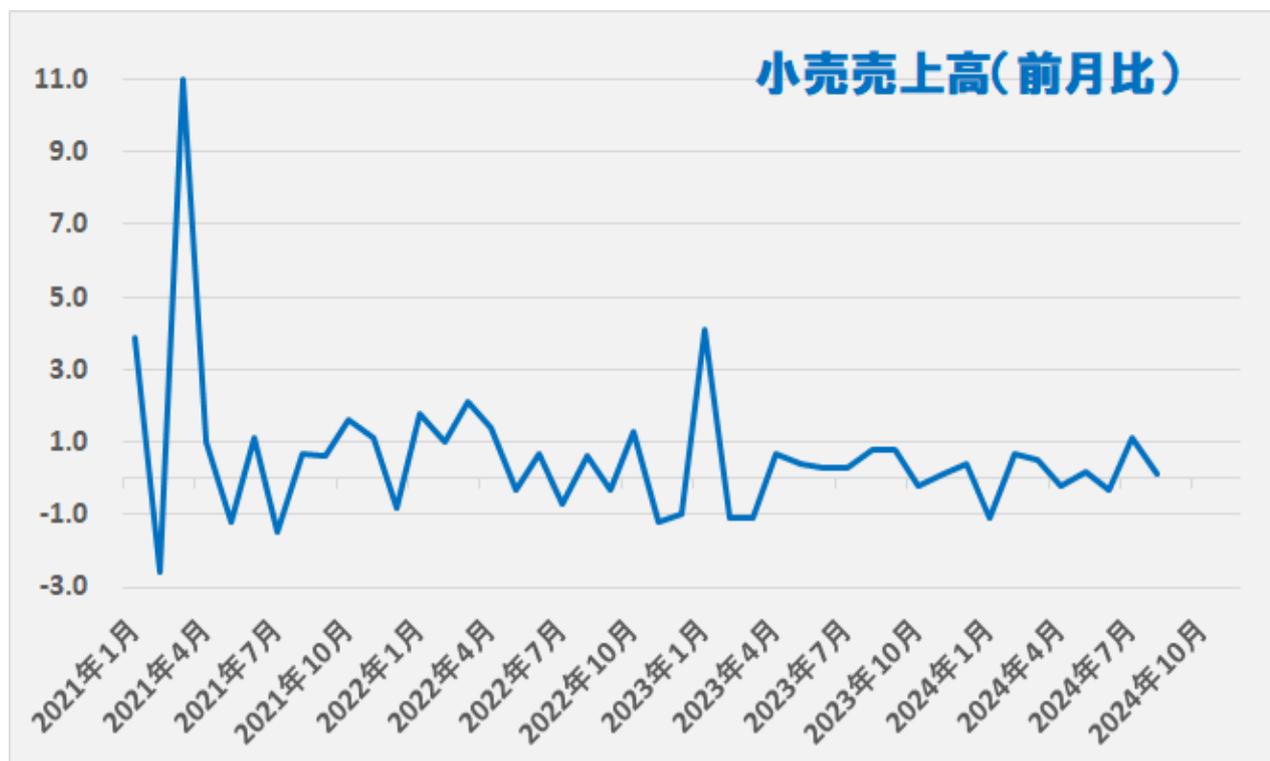
NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

米国の主要な経済指標の結果

8 月小売売上高（前月比） 0.1%（予想 -0.2%・前回 1.0%）

8 月小売売上高[除自動車] 0.1%（予想 0.2%・前回 0.4%）

8 月の米小売売上高は、前月比+0.1%の 7107.7 億ドルとなり、市場予想に反して 2 ヶ月連続のプラスとなった。また、変動が大きい自動車・同部品を除いた売上高はプラスを維持したものの、伸び率は予想を下回った。

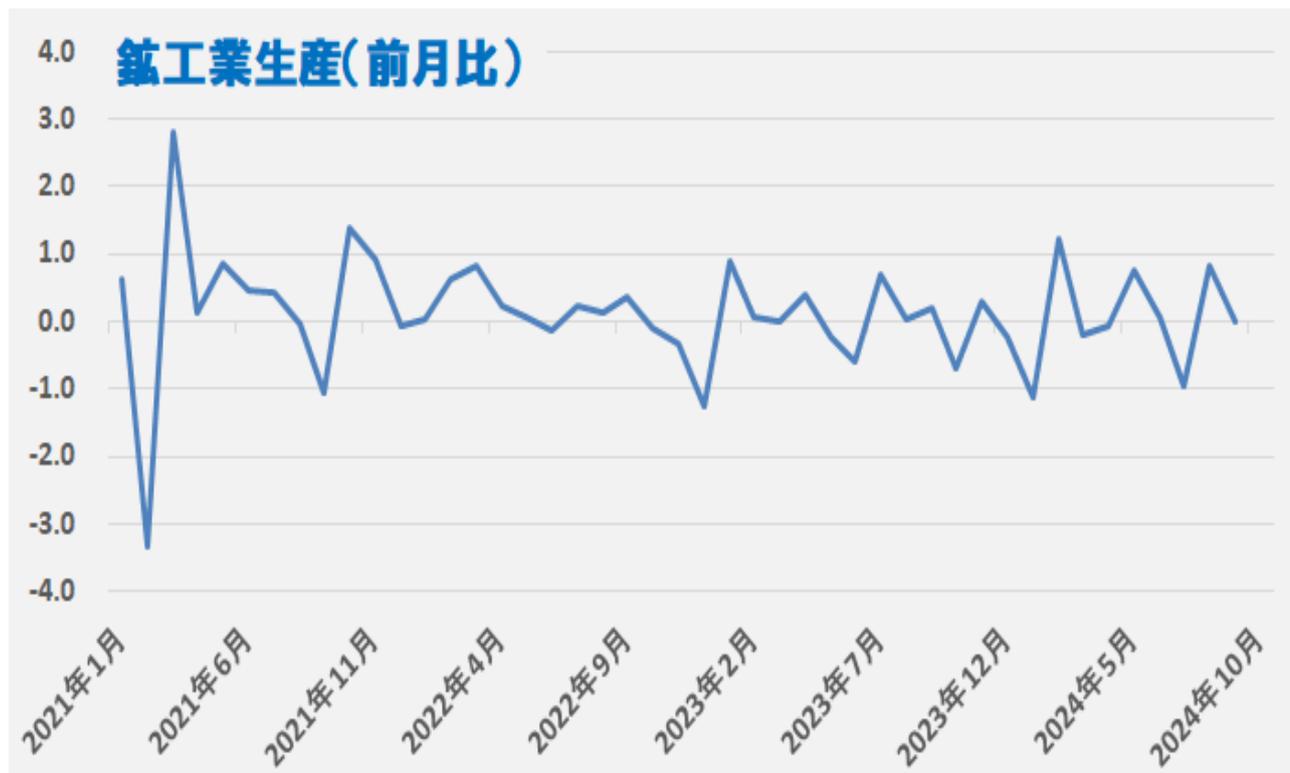


データを基に SBILM が作成

8月鉱工業生産（前月比）0.8%（予想 0.2%・前回 -0.6%）

8月設備稼働率 78.0%（予想 77.9%・前回 77.8%）

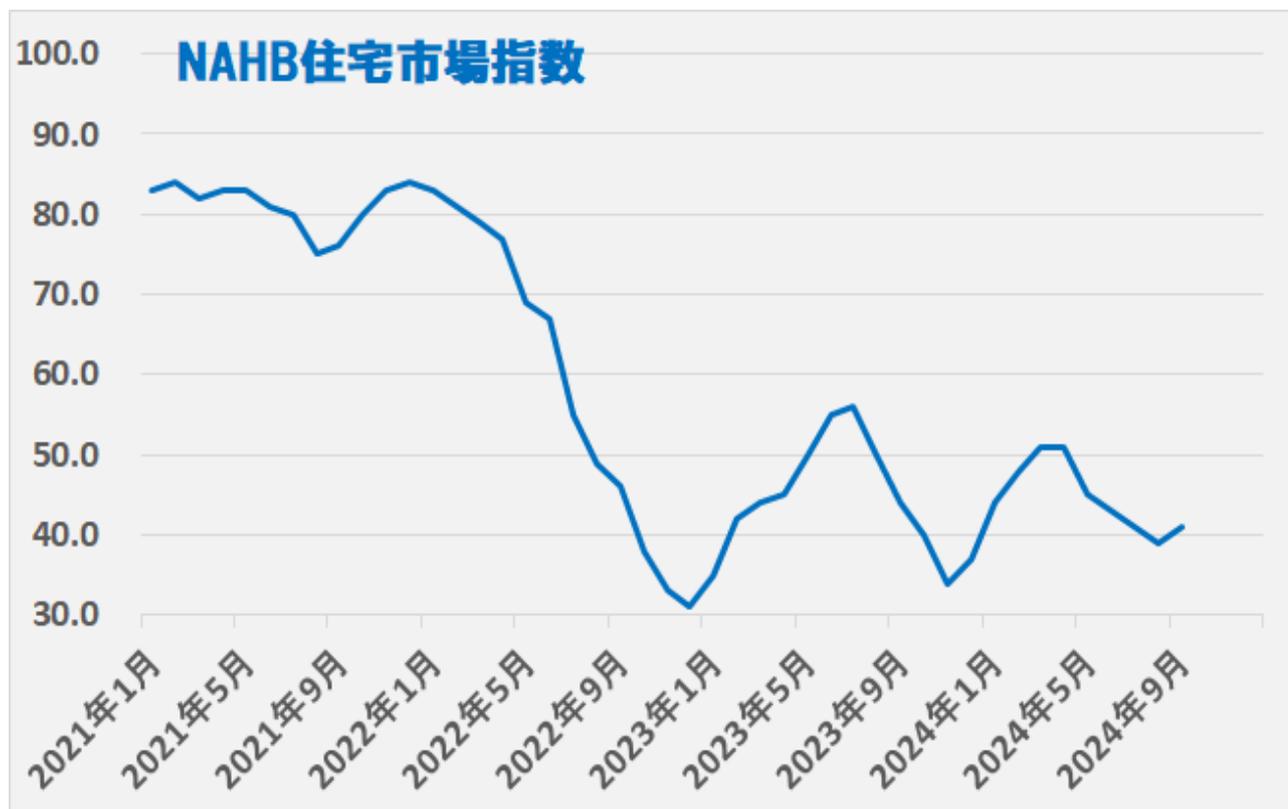
8月の米鉱工業生産は、2ヵ月ぶりのプラスとなり、2月以来の高い伸びとなった。製造業の生産指数は0.9%、鉱業は0.8%となったものの、電力・ガスは横ばいだった。一方、設備稼働率は前月から0.6ポイント上昇となり、市場予想も上回った。電力・ガスの稼働率は70.5%と0.2ポイント低下、製造業は0.6ポイント上昇の77.2%、鉱業も0.8ポイント上昇の90.0%となった。



データを基に SBILM が作成

9月 NAHB 住宅市場指数 41（予想 41・前回 39）

9月の米 NAHB 住宅市場指数は、市場予想と一致して5ヵ月ぶりの上昇となった。一戸建て販売の現況指数が45（前月44）、見通し指数が53（49）、見込み客足指数が27（25）といずれも上昇となった。米住宅ローン金利が2023年2月来の低水準となったことが影響したと見られる。



データを基に SBILM が作成

ダウ平均は5営業日ぶりに反落、ナスダックは反発

米株式市場では、8月の米小売売上高が良好な結果となったことで、米景気の先行き期待が広がり、序盤から買いが先行した。ただ、ダウ平均が史上最高値を更新したことで利益確定の売りが優勢となった。さらに、FOMCの結果発表を見極めたいとの思惑も上値を圧迫し、主要株価指数はマイナス圏まで下落したものの、ナスダックとS&P500はプラス圏を回復して終了した。ダウ平均は、序盤から堅調な動きとなり、前日比213ドル高まで上昇して史上最高値を更新した。ただ、その後は下落に転じて一時151ドル安まで下落する場面もあったが、終盤には下げ幅を縮小して15.90ドル安(-0.04%)で終了。一方、ハイテク株中心のナスダックは、一時マイナス圏まで下落する場面もあったが、35.93ポイント高(+0.20%)で終了した。



セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	通信サービス	-1.40%	1	ウォルマート	-2.43%
2	ヘルスケア	-1.09%	2	ベライゾン	-2.04%
3	消費財	-0.67%	3	ユナイテッドH	-1.90%
4	消費者サービス	-0.08%	4	IBM	-1.40%
5	テクノロジー	0.01%	5	マクドナルド	-0.99%

データを基にSBILMが作成

ドルは主要通貨に対して上昇

NY 市場では、序盤に発表された 8 月の米小売売上高が予想外に増加し、FOMC での大幅利下げ観測が後退したとの見方から、米金利上昇とともにドルも主要通貨に対して上昇した。ドル/円は、序盤の 140.55 から 141.99 まで上昇、その後に米主要株価指数が下落に転じたことから、やや上値の重い動きが見られたものの、終盤まで金利上昇が続いたこともあり、ドル/円は 142.31 まで上げ幅を拡大した。一方、欧州通貨や資源国通貨は、対ドルで下落したものの、ドル/円の上昇に連れて対円では堅調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。